

小6

算数

ベーシック・テスト 2

C-4 問題

中受ゼミ G

1

次の問いに答えなさい。

- (1) ある分数に $\frac{77}{15}$ をかけると整数になり、この分数を $\frac{21}{121}$ で割ると商が整数になります。このような分数のうち、一番小さいものはいくつですか。
- (2) 分母が2から30までの整数であり、分子が分母より小さい整数である分数があります。
- ① 分子が1であり、264をかけると整数になる分数は何個ありますか。
- ② 約分がこれ以上できない分数で、 $\frac{264}{5}$ をかけると整数になる分数をすべて書きなさい。

2

次の問いに答えなさい。

- (1) 図1は、辺ABの長さが6cmの長方形ABCDを対角線ACと、点Aを中心とする半径6cmの円で4つの部分に分けたものです。㊦と㊧の部分の面積が等しいとき、辺ADの長さは何cmですか。

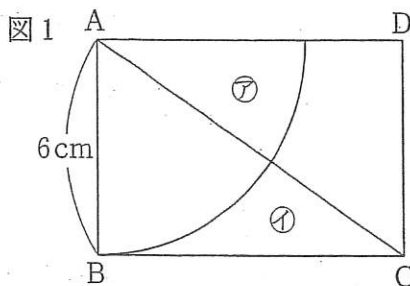
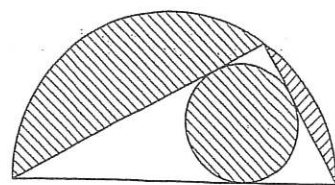


図2

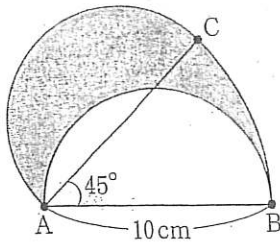


- (2) 図2のように、直径20cmの半円と、各辺の長さが20cm、16cm、12cmの直角三角形、および円があります。このとき、図の斜線部の面積は全部で $\square \text{ cm}^2$ です。

3

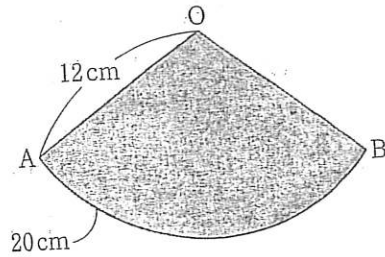
網目部分の面積を求めなさい。

(1)



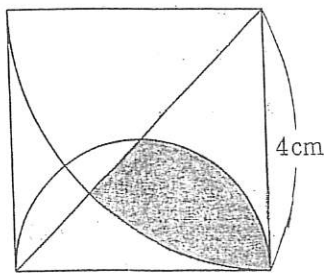
半円を A のまわりに
45° 回した。

(2)



おうぎ形。

(3)



正方形の中に、半円と中心角
90° のおうぎ形がある。

4

次の問いに答えなさい。

(1) AさんとBさんの2人が何回かゲームをします。1回のゲームで、勝った方は3点、負けた方は1点をもらいます。それぞれ0点から始めて何回かゲームをしたら、Aさんは30点、Bさんは18点になりました。このとき、Aさんは□回勝っています。

(2) A君の今までのテストの平均点は62点でした。今回のテストが86点だったので、平均点が64点になりました。今回は何回目のテストでしたか。

- (1) 箱の中に白玉が赤玉より3個多く入っています。この箱の中から、白玉5個と赤玉7個を同時に取り出す作業を何回かくり返すと、赤玉がちょうどなくなり、白玉が27個残りました。最初に白玉と赤玉は箱の中にそれぞれ何個ありましたか。
- (2) 赤玉、白玉と箱がいくつかあります。赤玉3個と白玉7個の10個ずつを箱に入れていくと、赤玉が24個残り、箱もいくつか残ります。また、赤玉3個と白玉5個の8個ずつを箱に入れていくと、白玉8個と箱1個が残ります。箱は 個ありました。
- (3) 太郎君のクラスでは計算テストが4回行われました。太郎君の結果は、太郎君の4回分の平均点より、1回目と2回目の平均点の方が11点高く、3回目と4回目の合計点は132点でした。太郎君の4回分の平均点は 点です。

ベーシック・テスト 2

C-4

氏名

/100

1

(1)	
(2)	① 個
	②

各8点×3

4

(1)	回
(2)	回目

各7点×2

2

(1)	cm ²
(2)	cm ²

各7点×2

5

(1)	白玉 個
	赤玉 個
(2)	個
(3)	点

各8点×3

3

(1)	cm ²
(2)	cm ²
(3)	cm ²

各8点×3

ベーシック・テスト 2

C-4

氏名

解答

/100

1

(1)	$\frac{105}{11}$
(2)	① 9 個
	② $\frac{5}{6} \frac{5}{8} \frac{5}{11} \frac{5}{12}$
	$\frac{5}{22} \frac{5}{24} \frac{10}{11} \frac{15}{22}$

各8点×3

4

(1)	9 回
(2)	12 回目

各7点×2

2

(1)	9. 42 cm^2
(2)	111. 24 cm^2

各7点×2

5

(1)	白玉 87 個
	赤玉 84 個
(2)	33 個
(3)	77 点

各8点×3

3

(1)	39. 25 cm^2
(2)	120 cm^2
(3)	3. 42 cm^2

各8点×3